

自社開発スケルトンRによるパッシブ・アッテネーター

Proxima ATT-5000

価格 199,500 (税込)



本機の概要と特長

5入力セレクター付き高音質パッシブ・アッテネーター(ATT)ユニットです。

基本抵抗素子は総て独自開発のスケルトンRを使用しています。

本ATTは22本シリーズの方式ですが、市販の高音質抵抗器を使った2本式ATT以上の高音質を誇ります。減衰ステップに関しても種々の実験を行いましたが2~3dB以上のステップでは「音量の変化が大き過ぎ」と感じることが多く、-30dBまでは約1.7dBの一定ステップに設定しました。-30dB以下のレベルで聴かれる時は補助ATTスイッチを併用してください。本機をCD、DVD等デジタルソース、フォノイコライザーアンプに繋げることで、メインコントローラーの役割をはたします。(注1)

ATTの場合、音に関し抵抗器の次に影響力があるのがケースの材質です。

本機もProximaシリーズ共通のウッドパネルベースでまとめ、基本ATTの性能を存分に引き出すのに成功しました。(フロント、リアはアルミ製)

入力セレクターはアース側も切り換える方式です。一般に他のソース(機器)が繋がった状態では音の劣化がみられることが多いので、この劣化防止策です。

各配線材は、7N線、綿被覆単銅線等、場所に応じて最適なものを選択しています。

15kΩ程度という入力抵抗は、経験上使いやすい値ですが、定数違いの物やATTステップ数が倍のタイプも特注可能です。ご相談ください。

【本機の仕様】

◎23接点(22ステップ)、パッシブ・アッテネーター

◎(標準)ゲインステップ 約1.7dB (-30dBまで)
-33, -38, -45dB, -∞

◎補助ATTスイッチ -15dB

◎左右ch減衰量差 0.3dB以内

◎ATT(入力)抵抗値 約15kΩ

◎最大出力抵抗値 約4kΩ

◎5入力切替(ホット、アース両切替) 2出力(パラ)

◎本体寸法/重量 92H×340W×280D/約3.5kg

注1: 本機はゲインを有しません。FMあるいはモバイル機器等で出力が小さい場合、また感度が極端に低いパワー・アンプでは充分な音量が得られない場合があります。

一度充分なゲインがあるか、ご確認ください。(応相談)